

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 第11回福祉問題の検証シリーズ  
「戦争と人権ーソーシャルワーカーとして考えるー」

**【開催の趣旨】**

かつて、20世紀は「戦争の世紀」と呼ばれ、我々人類は warfare（戦争状態）を深く反省し、welfare（幸福と繁栄）を強く志向したにもかかわらず、21世紀の今日においても戦争を消滅させることができず、そしてまた、新たな戦争が展開されている。

戦争は国民が決めたことではないにもかかわらず、いざ戦争が始まると、戦うのは国民であるし、被害を受けるのも、犠牲を払うのも国民である。戦争にはそれぞれ理屈が並べ立てられ、時には聖戦などと主張されるが、殺し合いであるということには変わりはない。果たして本当に戦争は平和のためにあるのであろうか。

戦争が、ソーシャルワークの専門価値たる社会正義、人権、集団的責任、多様性の尊重に著しく反していることは明らかである。戦争と、あるいはまた戦争に限らず、ある種の社会政策が人びとに不利益や権利の侵害や社会不正義を派生させるのであれば、そして、我々ソーシャルワーカーが、それらに対して無関心となり、無批判的に受け入れ、当局の召使的存在に陥るのであれば、我々はそれらに加担したことになるし、故に人々から信頼を得られないであろう。そして、何よりも、我々自身が自らに課した責務を、我々自身が自ら放棄したことになるであろう。ソーシャルワーカーは、戦争と人権について、もっと真剣に向き合わなければならない。

我々ソーシャルワーカーは、そのグローバル定義と倫理綱領に基づき、戦争と人権について、あるいはその情勢について正しく認識し、明確に立場を表明し、連帯や結束のために具体的に行動しなければならない。それを議論することが本検証シリーズの趣旨である。

**【主 催】** 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会（JASW）

**【企画・運営】** 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会研修委員会

**【開催日時】** 2022年9月24日（土）14時～16時

**【開催方法】** オンライン方式（zoom）

**【参加定員】** 50名（定員になりしだい締め切ります）

**【参加費】** JASW 会員無料/一般参加 1,000 円/学生参加無料

**【参加申込】** 右記の QR コードよりお申込みください。

**【内容（予定）】** セッション①「戦争の本質と特質ー人権に焦点をあててー」

セッション②「戦争と人権ーJASW としてどうあるべきかー」

セッション③「連帯と結束のためにーSW r は何をなすべきかー」

ーSpeakersー

保良昌徳 日本ソーシャルワーカー協会会長

桂良太郎 日本ソーシャルワーカー協会会員

高石豪 日本ソーシャルワーカー協会事務局長

**【お問合せ】** 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会事務局

TEL : 03-5913-8871 / E-mail : jasw@jasw.jp

参加申込 QR

